

6月定例会
5月臨時会教育長人事案を原案同意
デジタルプレミアムペイ発行事業費を含む補正予算案を可決

6月定例会

主な議案の審議内容

令和7年第5回定例会を6月6日から27日までの22日間の日程で行いました。4月に就任された笹本市長より施政方針が示されたほか報告5件、議案7件が上程され、いずれも原案のとおり可決し、議員が提出した発議3件についても、原案のとおり可決しました。

本定例会に提案された議案等の審議結果や議会に提出された請願・陳情の審査結果について、一覧を次ページに掲載しています。なお、本定例会において同意された人事案件は次のとおりです。

人事案件

○教育長

阿部義弘氏（再任）

放棄した債権の報告について

質問 消滅時効により放棄した債権について、何年の時効の援用によるものか。

答弁 時効の援用ではなく、債権者や保証人の死亡、居所不明等によるものとなる。

質問 これまでどのような債権回収に努めてきたのか。

答弁 滞納繰越とならないよう徴収に努めるとともに、滞納者に対しては債権の台帳管理、督促・催告等の法的な通知送付、さらに財産の調査及び差押えなどの対応をしている。

令和7年度鹿角市一般会計補正予算（第2号）

質問 交流センターの改修に至った経緯は。

答弁 建築から40年経過し、外壁・設備が経年劣化していることから、今後も長く使用していくために、今年度・来年度の2か年で改修する。トイレ洋式化や空調設備、外壁、建具等更新を予定している。

質問 文化財保存事業のデジタルアーカイブシステムは、今後どのように活用されるのか。また、運用コストは。

答弁 今年度は鹿角市史をデジタル化し、検索・閲覧可能とするためのシステム構築をする。その後、市の文化財について順次作業を進めていく。また、運用コストは、システ

ム使用料月額4万円を見込んでいる。

議会から
関係機関への意見書

6月27日の本会議において、議員より提出された意見書3件について、原案可決し関係機関へ提出しています。

◆地方財政の充実・強化に関する意見書

◆最低賃金法の改正と中小企業支援策の拡充を求める意見書

◆ゆたかな学びの実現及び教職員定数改善並びに義務教育費国庫負担割合引き上げを図るための、2026年度政府予算に係る意見書

5月臨時会

令和7年第4回臨時会を5月23日に行い、市長より議案12件が上程され、原案のとおり可決しました。

本臨時会における議案の審議結果は次ページに掲載しています。なお、本臨時会において同意された人事案件は、次のとおりです。

人事案件

○監査委員

中山一男氏

（議会選出）

○教育委員会委員

田中喜昭氏

（再任）

主な議案の審議内容

令和7年度鹿角市一般会計補正予算（第1号）